

令和6年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和6年4月25日（木）午後2時～午後3時45分
- 2 開催場所 市役所 4階 S3・4会議室
- 3 出席者
（委員）
藤田委員長、鳥居副委員長、林委員、芦田委員、田中委員、工藤委員、
大宮委員、室井委員
（事務局）
教育長、教育次長、生涯学習部長、生涯学習部次長
生涯学習課長（兼）青少年センター所長、市民スポーツ課長、郷土博物館長、
高洲公民館長、中央図書館長、青少年課長、生涯学習係（3名）
- 4 傍聴人 3名
- 5 議題
（1）報告事項
①令和5年度浦安市青少年自立支援未来塾開催報告
②浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」ワーク
ショップ「ポンプ場」から浦安の未来を創造してみよう開催報告
③浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」発見プ
ロジェクト ドキュメンタリー映像作品上映会開催報告
④浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」海外交
流プログラム 報告会＋ワークショップ「アルゼンチンの食文化を体験
し、浦安の食文化を創造しよう」開催報告
⑤D-Rocks 応援バスツアー実施報告
⑥第33回東京ベイ浦安シティマラソン実施報告
⑦令和5年度市民大会実施競技開催報告
⑧令和5年度 企画展「浦安の海苔養殖」開催報告
⑨令和5年度 企画展「浦安の風景画展～むかし・いま～」の開催について
⑩令和5年度 第4回公民館運営審議会開催報告
⑪令和6年度事業計画
⑫社会教育関係行事案内（R6.5.1～R6.6.30）
（2）協議事項
令和6年度社会教育関係団体補助金の交付予定について
（3）その他

(1) 報告事項

各報告については、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

①令和5年度浦安市青少年自立支援未来塾開催報告

委員 なぜ、見明川中学校からの参加者は3年生だけなのか。また、参加人数が少ない理由を伺いたい。

事務局 対象学年や申込み人数については、各学校の判断となっている。

委員長 社会教育委員の中には、私も含め、青少年自立支援未来塾の学習支援員として活動している方もいるが、何か意見はあるか。

委員 見明川中学校の件については、以前同校を担当していたことがあるが、当時から3年生だけだったので、それが引き継がれているのではないか。

 未来塾は、生徒個人に対して支援するものであるが、教えることは楽しく、私自身も学びになり、生涯学習に繋がっている。

②浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」ワークショップ「ポンプ場」から浦安の未来を創造してみよう開催報告

③浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」発見プロジェクト ドキュメンタリー映像作品上映会開催報告

④浦安市市制施行40周年記念 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」海外交流プログラム 報告会+ワークショップ「アルゼンチンの食文化を体験し、浦安の食文化を創造しよう」開催報告

委員 ワークショップ「ポンプ場」から浦安の未来を創造してみよう開催報告で、対象を先着20名としているにもかかわらず、当日5人欠席となっている。先着でありながら当日欠席とはどういうことか。

事務局 先着20名とは、当日申込みではなく、事前申込みで先着20名という意味である。

委員長 この事業は、文化庁の文化芸術創造拠点形成事業として位置付けられていたと思うが、令和6年度も継続するのか。

事務局 令和6年度は継続しないが、令和7年度以降は改めて検討する。

事務局 この事業は、令和5年度は1年間、文化庁の補助金事業として「文化芸術創造拠点形成事業」という冠を付けて実施した。

⑤D-R o c k s 応援バスツアー実施報告

- 委員長 タウン誌で、浦安南高等学校がラグビーの体験学習を行ったという記事を読んだが、同校とD-R o c k s の関係について教えてほしい。
- 委 員 浦安南高等学校は、令和3年度末から、市の「うらやす健康・元気コンソーシアム」に、NTTコミュニケーションズ株式会社と共に参画している。その関係で、浦安D-R o c k s の協力により、令和6年3月にタグラグビーを生徒達が体験することができた。タグラグビーとは、タックルなどの接触プレーをなくしたラグビーである。当日は、1年生約50人が参加した。浦安D-R o c k s には、生徒達に寄り添った支援をしていただいております、今後も継続的に行っていきたい。
- 副委員長 浦安南高等学校のタグラグビー体験は、とても素晴らしいことだと思う。このような取組は、タグラグビー以外でもあるのか。
- 事務局 今までは、浦安D-R o c k s の観戦ツアーだけであったが、令和6年度は、指定管理者であるうらやす財団の協力を得て、サッカーの観戦ツアーを考えている。
- 委 員 今後の課題として、キャンセル発生後の対応の検討があげられているが、具体的な対応策は何か考えているか。
- 事務局 キャンセル待ちの受付を設けることも考えたが、実際には当日キャンセルが多いのが課題となっている。

⑥第33回東京ベイ浦安シティマラソン実施報告

- 委員長 運営スタッフとして、270名近くの方に大会を支えていただいたようだが、その中で、教員のボランティアは何名いたのか。
- 事務局 また、今後の課題として、規模やコース等の見直しが挙げられているが、どのような問題があったのか伺いたい。
- 事務局 41名の教職員に、運営スタッフとして参加していただいた。今後は、教職員の働き方改革を考慮したい。
- 事務局 また、規模やコース等の見直しについては、市外者の参加人数枠が少ないという声があり、ふるさと納税枠も含め検討していきたい。コースの見直しについては、交通規制を実施するうえで事業者や住民への影響を考えていかなければならないと思っている。

⑦令和5年度市民大会実施競技開催報告

委員長	秋・冬季大会の結果を見ると、少林寺拳法競技とダーツ競技が令和3年度から令和5年度にかけて中止が続いているが、その理由は何か。
事務局	両団体とも参加者が集まらなかったことが、主な理由である。2023年度でダーツが16名、少林寺拳法32名と、会員数が少ないことも影響しているのではないかと思う。
委員	希望として、座ってできる卓球バレーがあり、障がいのある方も参加できるので、市民大会の競技に入れていただければ盛り上がると思う。
委員長	市民大会には、障がいのある方を対象とした競技がないようだが、市民大会以外では、どのようなものがあるのか。
副委員長	一般社団法人浦安市スポーツ協会主催で、公民館を会場にチャレンジド・スポーツとして、毎月1回、知的障がいの子どもたち又は発達障がいの子どもたちを対象にした様々なスポーツを体験してもらう事業を行っている。 また、サッカー協会も同様に、月1回、知的障がいの子どもたちを対象にチャレンジド・サッカーを行っており、東海大学附属浦安高等学校と東京学館浦安高等学校の生徒には、サッカー以外のスポーツも含め、ボランティアで参加していただいている。 ほかにも、車いすの方や高齢者も一緒にできる歩くサッカーなど、様々な計画をして活動している。
委員長	できれば、市民大会にも、そのようなスポーツを取り入れていただけたらと思う。
委員	市民大会は、健常者のみを対象としているようだが、障がい者も一緒に楽しめる大会になると、なお良いと思う。
委員	そういう意味では、ボッチャ競技が実施されている。
副委員長	市民大会では行われていないが、実際には、うらやす財団も含め、いろいろなところで行っている。

⑧令和5年度 企画展「浦安の海苔養殖」開催報告 意見・質問等はなし

⑨令和5年度 企画展「浦安の風景画展～むかし・いま～」の開催について

委員長 浦安市の企画展のパンフレットを他市で見かけたが、パンフレットの配架について、近隣自治体同士で取り決めのようなものがあるのか。

事務局 取り決め等はないが、博物館同士の資料交換や情報交換を定期的に行っており、近隣の博物館や図書館に、お知らせとしてチラシ等を送っている。

⑩令和5年度 第4回公民館運営審議会開催報告

委員長 各公民館の学習スペースの現状について伺いたい。

事務局 比較的新しい公民館は、学習スペースが広く取れている。例えば、高洲公民館は部屋として設置されているが、当代島公民館はデッドスペースを利用して学習スペースをつくっており、消防法も考慮しながら、できるだけ椅子や机を確保するよう努めているのが現状である。

⑪令和6年度事業計画

・令和6年度 社会教育委員関係事業計画（案）

委員長 令和6年6月28日（金曜日）に、市川市で「社会人権教育地区別研修会」が開催される。また、令和7年2月7日（金曜日）に開催される「葛南地方生涯学習振興大会」は、今回は会場が、浦安市の中央公民館である。委員のみなさんには、是非参加をお願いしたい。

・生涯学習課

委員長 (仮称)子ども図書館整備事業については、中央図書館は関わらないのか、担当課を今一度確認したい。

また、基本設計の修正とあるが、どのような変更があるのか。

事務局 生涯学習施設を建設する場合は、生涯学習課が担当するため、これまでと同様、生涯学習課子ども図書館準備室が担当する。内容については、中央図書館と協議している。

また、基本設計の修正の内容としては、子育て支援機能を追加する。

委員 子育て支援機能とは、例えばどのようなことを考えているのか。

事務局 具体的なことは今後検討していくが、市がこれまで行ってきた事業を取り入れていく予定である。

委員 高齢者を対象とした事業は、入らないのか。

事務局 令和元年度に、日の出公民館内にある図書館日の出分館を（仮称）こども図書館に移すことや高齢者に関する事業についても検討しており、今後も引き続き検討していきたい。

委員長 広報うらやす4月1日号で、令和6年度の市の予算が掲載されていた。浦安アートプロジェクト事業の予算は4403万3000円だったが、この事業の評価が気になっている。市議会で、何か意見は出ているか。

事務局 議員からは、費用対効果が見えづらいという意見をいただいている。今後、市民に広く周知し、事業を展開していく。

委員長 事業名が「地域学校協働活動推進員経費」となっているものがあるが、なぜ、経費という名称なのか。また、令和5年度までは教育政策課が担当していたが、生涯学習課に移った理由を教えてください。

事務局 地域学校協働活動推進員は、学校支援コーディネーターの正式名称だが、予算上の名称として、経費という名称が付いている。

令和5年度までと事業の内容は変わっていないが、社会教育関係団体を把握している生涯学習部に所管を移すことで、これまで以上に学校と地域をつなぐ役割が期待できると考えたものである。

・市民スポーツ課

委員長 総合体育館大規模修繕事業と陸上競技場改修事業について、修繕や改修をしている期間は休館になるのか。

事務局 総合体育館大規模修繕事業については、令和4年12月から令和6年7月末までの3か年の事業であり、体育館の空調機と自動制御機器の更新工事を行っている。施設を止めなければならない工事は施設の休館日に行っているため、利用者に影響はないと考えている。

陸上競技場改修事業については、本市の陸上競技場は日本陸上競技連盟公認の競技場となっているが、この更新を受けるために令和5年度に事前調査したところ、幾つかの指摘があり、それを改善するために改修を行うものである。具体的には、トラック全面の改修工事を行う。工期については、令和6年11月から令和7年1月までの約3か月間を予定しており、この期間、施設は利用停止となる。

・青少年センター

委員 職員パトロールが5名で100回となっているが、100回実施しなければならぬのか。

事務局 令和5年度のパトロールの実績は118回であり、令和6年度も100回は実施できると考えている。

委員長 浦安市青少年補導員連絡協議会委嘱状交付式のところに、浦安市青少年補導員110名予定という記載があるが、この人数は集まるものなのか。

事務局 110名は、予算上の人数である。地域の団体から推薦をいただき、令和5年度は103名に委嘱を行っており、令和6年度も同等程度の人数を見込んでいる。

委員長
事務局 青少年センターだよりの掲載は、市のホームページだけか。令和2年度を最後に、紙での発行は行っておらず、現在は市のホームページだけの掲載となる。

・郷土博物館

委員長 令和6年度の事業計画を見ると、青少年等の事業は充実していると思うが、他市では、学芸員の専門性を活かして、成人対象の公開講座等を行っている。本市でも、今後、郷土博物館の講座として、成人対象の事業は計画できないか。

事務局 今後、検討していきたい。現在、郷土博物館ではボランティアの人数が少なくなってきたが、これまでの「もやいの会」みたいにオールマイティなボランティアでなく、興味や技術に応じて船の修理等を学んでもらい、伝えていくことを実施している。

委員 講演会「埋立後の浦安の住宅事情」について、定員を教えてください。

事務局 日程、定員については、後日広報うらやす等でお知らせする。

委員 浦安の住宅事情を分析して、課題を認識することが重要だと思っている。講演会の中で、課題に対してどのように解決していくのか、なども伺いたい。

事務局 この講演会は、埋立後の浦安の住宅がどのように変遷してきたのかが趣旨であるため、現在の課題についての話は行わない。

事務局 講演会のタイトルは「埋立後の浦安の住宅事情」だが、内容は、住宅開発の経緯についての講演会である。現在の住宅事情については、住宅課でセミナーを行っているので、そちらを利用させていただきたい。

委員 誤解を生みやすい講演会タイトルなので、今後検討いただければと思う。

- ・公民館
委員長 第4回公民館運営審議会議事録で、高齢者対象のスマートフォン講座を開催していることがわかったが、インターネット、SNS、電子マネー等の講座も検討していただきたい。
- ・中央図書館
意見・質問等はなし
- ・青少年課 浦安市青少年館
委員長 eスポーツ、プログラミング、クライミングに関連する事業の利用状況、講座に参加した子どもたちのその後の様子などを伺いたい。
 - 事務局 eスポーツ参加後の子どもたちの様子であるが、その後のeスポーツ大会等への出場状況などは把握できていない。eスポーツは、千葉県に拠点を置くプロプレーヤーが指導しており、初心者を含む子どもたちの技術向上につながっている。プログラミングに関する事業などは参加者が多い。クライミングについては、体験だけでなく授業に2回以上参加している子どもたちは40名であり、初心者クラスを経て、上級者クラスにも参加している。
- ・浦安市 青少年交流活動センター
委員長 事業計画の中で、書き初めがあるが、公民館も同様の講座があるので、重複しないよう調整していただきたい。
 - 委員 日の出地区の三番瀬沿いの遊歩道に野鳥が観察できるような施設があるが、所管は生涯学習部ではないのか。
 - 事務長 環境部環境保全課が担当している。

⑫社会教育関係行事案内（R6.5.1～R6.6.30）

- 委員長 市民スポーツ課（運動公園）の行事で、バレーボール教室とバドミントン教室があり、時間が17時から21時までとなっている。高校生以上が対象だと、17時からの参加は難しいと思うが、状況はどうなのか。
 - 事務局 この事業は指定管理者が行っているものだが、開催時間の中で参加していただいている。
 - 委員長 行事名で、「教室」「スクール」「コース」などが付いた名称があるが、違いを知りたい。
 - 事務局 事前申込制の事業は「教室」である。年間を通じて行っているものを「スクール」とし、期間を設けている事業は「コース」としている。

副委員長 バルドラール浦安アリーナのホームページを見ると、スポーツ教室、コースなど多くの事業を実施しており、多くの人が利用しているのがわかる。

委員長 市民スポーツ課（中央武道館）の行事で、ゲンキッズ体操という障がいのある子どもたちを対象に行っている行事がある。また、4つの公民館では、障がいのある子どもたちから大人までを対象に、チャレンジド・スポーツを開催している。それぞれの参加者の状況等について伺いたい。

事務局 中央武道館のゲンキッズ体操は、指定管理者が行っており、発達障がいのある子どもたちを対象として、きょうだいや保護者も一緒に遊びながら、スポーツを楽しんでもらう企画である。参加者は10名程度である。

事務局 チャレンジド・スポーツは、一般社団法人浦安市スポーツ協会のご協力で、共催として、令和5年度から当代島公民館、日の出公民館、高洲公民館、富岡公民館で、バドミントン、バスケットボール、ポッチャ等を行っている。参加者は、障がいのある子どもの家族が多く、楽しんでいるのが伺えた。

(2) 協議事項 令和6年度社会教育関係団体補助金の交付予定について事務局より、補助金交付の趣旨について説明した。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

委員長 浦安市婦人の会連合会、一般社団法人浦安市スポーツ協会の補助金に対して、本日、出席されている所属団体の委員から意見を伺いたい。

委員 浦安市婦人の会連合会への補助金については、毎年、市と相談しながら補助金を使っており、ここ数年は、予算額を全て使用した年はない。

副委員長 一般社団法人浦安市スポーツ協会では、主に春季市民大会を担っている団体が補助金を使っている。子どもたちの大会として補助金を利用しているのは、「浦安市少年野球連盟」と「浦安市サッカー協会4種委員会」である。

委員長 令和5年度から補助金額に増減はないが、それに対して意見はあるか。

副委員長 令和5年度以前と比較すると減額になっているが、市としては、本来、団体は自立して運営すべきと考えているのだと思う。今後も市と協議していきたい。

委員 青少年課が所管する団体の補助金が増額となっている。今話があったように、最近補助金は増額になりにくい傾向に

- あると思うが、増額となった理由が知りたい。
- また、ボーイスカウト2団体とガールスカウト1団体に対する補助金であるが、会員数が違うのに同額の補助金である。これはなぜか。
- 事務局 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度から補助金を減額していたが、団体の活動がコロナ禍以前の状況近くまで回復したことから、令和6年度は、団体より補助金増額の要望があったものである。
- 委員 ボーイスカウトとガールスカウトについては、会員数に関係なく1団体に対して同額を交付することとなっている。浦安市婦人の会連合会の補助金であるが、ここ数年は、予算額を全て使用していないというお話であったが、なぜそうなのか伺いたい。場合によっては、令和7年度以降は減額するなど視野に入れてはどうか。
- 委員 補助金の交付対象となる事業は、社会教育事業として、会員以外の人でも参加できる事業である必要がある。また、会員からの会費もあり、最近では事業を行う際に参加者から実費徴収をするなど、会としても自立に努めている。会員以外の一般の方を対象とした事業を数多く企画するものもなかなか容易ではなく、浦安市婦人の会連合会としても、今後の方向性は模索中である。
- 副委員長 スポーツ団体の補助金も同様で、社会教育事業に適合しない事業については補助金が認められないため、各団体もいろいろ考えながら、運営を行っている。より適正な補助金の使い方になっているという意味では、良いことだと思う。

(3) その他

①広報紙「ぼんぎ」70号について

委員より、浦安市青少年相談員連絡協議会の委員の活動紹介として、広報紙「ぼんぎ」70号が紹介された。

②次回の会議日程について

次回の会議日程について事務局より説明

令和6年度第2回定例社会教育委員会議

日時：令和6年6月20日（木）午後2時からを予定

場所：市役所4階 S3・S4会議室